

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども発達支援センターほけっとクラブあしかが		公表日		R8年 3月 6日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・利用定員15名に対し、発達支援室等のスペースとの関係は適切です。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・職員の配置数は適切であり、きめ細かい支援ができるよう様々な職種の人員を配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・安全面を配慮し、全体がフラットな空間になっています。療育では、子どもの特性に応じた個室を考え、案内しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・清潔な環境を提供できるように、清掃及び定期的に消毒を行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	・子どもの特性、年齢を考慮して、その児にあった個別室を用意しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	・個別支援計画を立て、一定期間でモニタリングを行い、子どもの現状に応じた支援ができるようにしています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・保護者から要望があった研修会を実施しました。来年度も実施する予定です。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・毎月1回、全職員で職員会議とケース会議を実施し、情報共有を図っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・年間計画を立て、所内研修を実施しています。 ・職員の希望に応じ、外部での研修に参加しています。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・支援プログラムは当施設のホームページにて公開しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・児童発達管理責任者が主となり、支援計画を作成しています。 ・アセスメントとは別に、モニタリング用紙を作成し、モニタリングの記録も取るようにしました。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・支援計画は、児童発達管理責任者と担当職員が協議し作成しています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・職員間で支援計画を閲覧できるようになっています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・希望者には「KIDS」という発達検査を行っています。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・児童発達支援のガイドラインを参考に、児童発達支援計画を作成しています。個々に応じて、具体的な支援計画の作成に心掛けています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・グループ活動のプログラムを考える際は、立案したものを職員に周知し、意見を反映しながら活動を行っています。		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・活動が固定化しないよう、職員間で話し合い、改良しています。	・療育時間の他に事務の時間に時間を取られてしまうため、同じ内容のプログラムになってしまうことがあります。事務作業を簡素化し、支援の充実を図りたいと考えています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・集団活動への支援と個別活動への支援で分けて、児童発達支援計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・グループ活動の際は、事前に必ず職員間で打ち合わせを行います。活動後は、良い点や改善すべき点を出し合い、次の活動につなげられるようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・支援後は必ず記録を記入し、支援の検証及び改善に努めています。	・記録は手書き記入ですが、事務の簡素化を考え、電子データに移行したいと考えています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・初回面接から半年後にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しをしています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・担当が必ず会議に参加するようにしています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	・施設長が、地域の関係機関との連絡会議に参加しています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	・相談支援事業所や保育所等訪問支援を通して、支援内容の情報共有と相互理解を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	・保護者に支援シートを活用を促し、情報を提示できるようにしています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	7	0	・当事業所が主催の研修会を実施しました。県の外部講師を依頼し、具体的な支援方法などを学びました。	・事後のアンケートで好評でした。アンケートの意見も踏まえ、来年度の研修会を企画したいと思っています。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	0	・全職員が参加できるように心がけています。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	0	・施設長が自立支援協議会に参加しています。	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	/	/		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	7		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・日頃から保護者と信頼関係を深め、相談しやすい環境作りを努めています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	・市役所が行っている家族支援プログラムの案内を周知しています。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・契約をする際に施設長が説明しています。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・保護者と面接を行い、ニーズを踏まえて児童発達支援計画を作成しています。保護者に説明し、同意を得てからサインをしていただいています。		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0			

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・相談の申し出があった際は、担当や関係職員、施設長も相談に応じています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0	・ほけっとクラブ・ぼれっとクラブ合同で保護者会を開催しました。保護者間の交流ができ、良かったとの意見がありました。	・発達障害ピアサポーター派遣を使い、保護者研修を行うと、より支援につながるだろうと思いました。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・相談や申し出があった際は、関係機関につながるよう迅速に対応しています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・年2回の広報誌を発行しています。HPで閲覧できるようにしていますが、SNSの発信は行っていません。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・個人情報のファイルは鍵のかかる書庫に保管するなど、取り扱いに留意しております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・外国籍の保護者の方には、書面にて情報提供ができるようにしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	・マニュアルを作成し、廊下の掲示板にて周知できるようになっています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	・BCPを策定し、非常災害の発生に備えた避難方法などを職員間で共有しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	・初回面接の際に、子どもの状況の把握に努めています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	7		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	・安全計画を作成し、計画に基づき、月1回の安全管理を職員が行っています。 ・安全計画は当事業所のHP内に公開されています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・ヒヤリハットがあった際は、記録し、再発防止に向けた取り組みを行っています。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・虐待防止委員会を設置し、全職員研修を行っています。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	・当事業所の契約書内に身体拘束の禁止を記載しているため、拘束は行っていません。		